

受付番号：2018-1-316

課題名：救命救急センターにおける臨床心理士へのニーズと役割についての検討

1. 研究の対象

2014年5月～2016年9月、当院高度救命救急センターに入院され、臨床心理士の介入を受けられた方を対象とします。

2. 研究期間

2018年7月（倫理委員会承認後）～2020年3月

3. 研究目的

救命救急センターにおける臨床心理士へのニーズとその役割について検討します。救命救急センター等の救急医療機関で心のケアを必要とされている患者さんの対応や早期発見に役立てます。

4. 研究方法

支援記録等の情報から個人を特定できない形にした上で電子データ化し、統計的に分析することで、臨床心理士へのニーズをその役割について検討します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報として、入院時の年齢、性別、入院背景、病歴、臨床心理士の介入回数、当院精神科医の介入の有無等を使用します。

6. 外部への試料・情報の提供

外部へ試料・情報を提供することはありません。

7. 研究組織

本学単独で研究を行いません。

8. 研究結果の公表について

研究対象者本人やそのご家族の氏名などが明らかにならないようにした上で、学術集会、

論文などで結果を発表します。

9. 研究に伴い生じる健康被害について

新たな検査や処置などの介入は行わないため、本研究による健康被害は発生しません。

10. 費用等について

対象者の方にご負担頂く費用はございません。また、本研究にご協力いただくことで謝金は発生しません。

11. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合、下記の連絡先まで申し出て下さい。賛同されない場合においても、不利益を被ることはありません。なお、個人が特定できないよう匿名化された後の情報については、個人特定不可能なため、拒否の申し出に対応出来ませんので、予めご了承下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8573

仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院 医学系研究科 災害精神医学分野

電話：022-717-7897

担当：中川 高

研究責任者：東北大学災害科学国際研究所

教授 富田 博秋

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合